

第 38 回宇宙開発委員会 議事要旨（案）

（議事次第と重複する情報のため記載を省略）

5 出席者

宇宙開発委員会委員長

井口雅一

宇宙開発委員会委員

松尾弘毅

〃

青江 茂

〃

野本陽代

〃

森尾 稔

文部科学省研究開発局長

森口泰孝

〃 大臣官房政策評価審議官

藤田明博

〃 大臣官房審議官（研究開発局担当）

板谷憲次

〃 研究開発局参事官（宇宙航空政策担当）

池原充洋

6 議 事

（1） 防災のための地球観測衛星等の利用に関する検討会報告書について

防災のための地球観測衛星等の利用に関する検討会報告書について千原宇宙利用推進室長、三浦内閣府地震火山対

策担当企画官より説明があった。

青江委員より、衛星データが、役所レベルにとどまることなく、国民生活の末端まできちんと届くような施策を実施してほしいとの発言があった。（資料委 38-1 参照）

（2） 陸域観測技術衛星「だいち」の初期校正検証運用終了及び定常観測運用開始について

陸域観測技術衛星（ALOS）「だいち」の初期校正検証運用終了及び定常観測運用開始について独立行政法人宇宙航空研究開発機構堀川理事、富岡プロジェクトマネージャより説明があった。

青江委員より、「だいち」で取得されたデータがどう使われて、現場でどう生かされたかについて把握してほしいとの発言があった。（資料委 38-2 参照）

（3） 諸外国の宇宙政策の状況について

米国新宇宙政策、中国宇宙白書について坂口宇宙国際協力企画官より説明があった。

井口委員長より、宇宙の商業利用については少し注意して見る必要があるとの発言があった。

（資料委 38-3-1,38-3-2 参照）

（4） 大型展開アンテナ小型・部分モデル 2（LDREX-2）の軌道上実験結果について

大型展開アンテナ小型・部分モデル 2（LDREX-2）の軌道上実験結果について独立行政法人宇宙航空研究開発機構

堀川理事、辻畑プロジェクトマネージャより説明があった。

松尾委員より、今回の LDREX-2 のような予備実験については、プロジェクト全体の中におけるその位置づけをはっきりさせるようにとの発言があった。

(資料委 38-4 参照)

(5) H- A ロケット 11 号機の打上げについて

H- A ロケット 11 号機の打上げについて独立行政法人宇宙航空研究開発機構河内山理事、堀川理事より説明があった。

井口委員長より、衛星の打上げはスケジュール優先ではなく、信頼性優先であるべきとの発言があった。

(資料委 38-5 参照)

(6) その他

宇宙開発の現状報告

事務局より説明があった。(資料委 38-6-1 参照)

議事要旨

第 37 回宇宙開発委員会議事要旨(案)について、原案どおり了承した。(資料委 38-6-2 参照)